

- 2 3回目接種、若年層は20%台
- 3 衆院議員資産総額 平均2924万円
- 9 日本酒本県3銘柄が最高金賞
- 23 松山14位 連覇逃す マスターズ
- 26 「ATMで電話」警戒 県警など連携

地域…13 14 15 16 おくやみ・残席…24



ピックアップ 地震想定し訓練

寒河江警察署は、寒河江市のベガスベガス寒河江店で、震度6弱の地震発生を想定した訓練を行い、避難車両を受け入れる手順などを確認した。

24

災害に備え 地域の安心を守る

県・県警・県遊技業組合の協定で初訓練

寒河江

寒河江警察署（小川広治署長）は11日、寒河江市のベガスベガス寒河江店で、震度6弱の地震発生を想定



発動発電機の使用方法を確認する署員
＝寒河江市・ベガスベガス寒河江店

した訓練を行い、避難車両を受け入れる手順などを確認した。

県と県警、県遊技業協同組合による災害時の支援協力に関する協定締結後、初めての訓練となった。同市で停電と大規模渋滞が発生したとし、署員は同店駐車場に現地指揮所を設置。避難者役を誘導して駐車させ店内に案内した。発動発電機を使った信号機の復旧方法も学んだ。

同店の駐車可能台数は計446台。渡部俊人店長は「災害時の行動を学ぶことができた。地域住民の安心に貢献したい」と話していた。（渡部真美子）